

「やさしく」「かしこく」 よりよく生きる

令和5年1月11日



ももくさ通信



矢田野小 HP

矢田野小学校 校長 園下 恵子

2024年 令和6年 辰年がスタート・・・

冬休み前、2学期の終業式で、子供たちに2つのお願いをしました。

- i. 家族や親類、普段会えない親しい人達と、楽しい時間を過ごし、元気パワーをためよう！
- ii. 一年の計は、元旦にあり 「なりたい自分」をもとう

新しい年をわくわくして迎えた元旦。

家族や親戚が集まって、楽しい時間を過ごしていた人も多かったことでしょう。

「一年の計は、元旦にあり」そうって、今年目標を立て、志を高く持った人もあったでしょう。そんな矢先の出来事…

我が家は、よい一年を願い初詣をし、家に戻り、元旦に届いた年賀状を仕分けしていた時でした。

今まで経験したことのない大きな揺れと恐怖を感じ、ひたすら「お念仏」を唱えていた私でした。長い長い時間が流れ、身をかがめ、大きな揺れがおさまるのを待ちました。幸い、家にいた家族の安否は確認できました。が、2階は大きな本棚や食器棚が倒れ、多くの物が飛び出し壊れ、悲惨なことになっていました。それでも、海の近くの我が家は、家族で相談の上、年若い祖父母も車に乗せ、山の方に避難することにしました。

街は、多くの車が避難しようと高台に向かい走っていました。交通ルールはかろうじて守られていましたが、前に進めない状況から、時折列の中に入ろうとする車と衝突しそうな場面もありました。

長い時間を車の中で過ごした家族。…津波警報が注意報に変わり、家に戻ったのは、約5時間後。

矢田野小学校は避難所となり、市の職員の方が避難所を開設し、避難者を迎える準備をしてくださっていました。

校区の防災士や町内会の方々も待機してくださり、下粟津会館にも避難所を設けてくださっていました。

2日、多くの被害が確認されました。耐震工事をし、2年前に大規模工事を終えている学校でさえ、様々なところに地震による被害が見られました。

「令和6年能登半島地震」と名付けられた今回の地震は、甚大な被害をもたらし、多くの方の住まいや日常生活、そして、命をも奪いました。心を痛めながら、さらに大きな被害とならぬよう、日々よい方向に向かっていくよう祈るばかりです。

大きな地震と被害、そして、その後も続く余震により、日々恐怖と背中合わせのお正月を過ごされたことと思います。また、みなさんの中には、能登や旅先、自宅以外の場所で、大きな地震に遭遇された方もいらしたようです。自宅や生活圏で被害を受けられた方もあったと聞いています。心よりお見舞い申し上げます。

まだまだ安心できない日が続きますが、まずは、3学期を始められたこと、子供たちが元気に学校に来てくれることを幸せに感じながら、学校生活を安全に送っていきけるよう努めていきたいと思っています。

生きていること、命あることに感謝し、二度とない時間を楽しんで生きていこう

そう思いを強くしました。楽しい時間をまた、みんなで作り上げていきたいと思っています。

3学期は、**しあげ**の学期 & 次の学年の**0**学期

2024年、令和6年、辰年 登り龍のごとく、ぐんぐん伸びていこう



BIGな(大きな)目標をもって、
B Believe 自分を信じて
I Interesting 仲間を信じて
G Grow 楽しみながら
 さらに成長

3学期の成長した姿、みなさんがつくり上げた3月末の矢田野小学校が、とても楽しみです。

1月9日「書き初めの会」

2学期末から練習を重ねてきた「書き初め」。

1・2年生は硬筆で、3年生以上は毛筆で書き初めをしました。

1年生は「お正月」

2年生は「はつ日の出」

3年生は「友だち」

4年生は「明るい心」

5年生は「新しい風」

6年生は「将来の夢」



はじめてのかきぞめ
1年生「お正月」

ある子は、手本をよく見て丁寧に、
またある子は、筆遣いに気を付けて、
またある子は、思いをもってのびのびと、



どの子も一枚の紙に真剣に向き合い、心を入れて、最後まで根気よく丁寧に書いたことが伝わってきました。素晴らしいみなさんの作品から、2024年への心意気が見えるようです。

11月の行われた「石川県硬筆書写コンクール」で、矢田野小学校は、名誉ある「学校賞」を受賞しました。

書かれた文字の素晴らしさが評価されたのはもちろんですが、学校全体が日頃より落ち着いて学習に取り組んでいることが、全体的にレベルの高い硬筆書写から感じられたのではないのでしょうか。

心を整え、硬筆・毛筆問わず「書き初め」に向かう姿や、書かれた文字からも、そのことが伝わってきました。大変誇らしいことです。



次のリーダー 5年生 筆で決意表明

5年生は、今年の目標を、筆で書き上げ、なりたい自分の目標を掲げました。

「素敵な自分」「なりたい自分」に向け、しっかり目標を持てましたね

待望の「大谷翔平グローブ」と「メッセージ」が届きました。



HPにも掲載しましたが、「野球しようぜ！」のメッセージを添え、待望の大谷グローブが、矢田野小学校にも届きました。既に、家族で訪れ手にした人もあります。6年生から順に、クラスごとに回していき、全員が一度手にできたらと思っています。「かっこいい。」「思ったより軽い。」いろいろな感想が聞かれます。新しいボールが準備できたら、キャッチボールもしてみたいですね。

興味のある方は、学校までどうぞ足を運んでください。

